

(事業計画書様式1)

1 施設概要

公園名	清水ヶ丘公園
所在地	神奈川県横浜市南区清水ヶ丘 73-1
公園面積、公園種別	95,494 m ² 運動公園
主な施設	運動広場 1 面、庭球場 6 面、体育館(第一・第二体育室)、室内プール、多目的広場、自由広場
特徴	スポーツ利用者が多く、広い芝生広場もあるため親子連れの利用も多い。丘の上にあるエノキはシンボルツリーとして親しまれています。
公園開園日	昭和 58 年 3 月 25 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜緑地・協栄パートナーズ
代表者名	横浜緑地株式会社 代表取締役 横田 純
所在地	神奈川県横浜市磯子区杉田 4-5-10
指定管理期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	平成31年 4 月 1 日

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）

「多様な主体の連携によるグリーンシティの構築」「横浜市の都市ブランド力の強化」の2つは、都市公園が大きな役割を担っています。「公園の公民連携から横浜のブランド力向上」を掲げる横浜市みどり環境局の方針のもと、私たちは指定管理者として都市公園の魅力を発揮し、地域との連携を深めることで大きく貢献できると考えます。

関わる方々が「主役」となり、暮らしを豊かにする活動や利用者同士のつながり創出を実現する「ステージ」として、心と体、環境、人のつながり、地域コミュニティ、そして未来の暮らしも、持続可能で健やかになる「舞台」として「みんなのステージ 清水ヶ丘公園」を基本方針として、邁進してまいります。

2 本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）

1. スポーツ&文化で心も体も健やかに

様々なスポーツが楽しめる公園施設を最大限に活用し、市民のスポーツ・健康活動を支援します。さらに、参加型の館内装飾、地域の写真展や文化祭など、文化の要素も取り入れて、心と体の健康づくり（ウェルビーイング）に取り組めます。

2. 豊かな花と緑で地域環境を健やかに

確かな実績と技術力で美しい景観を保ち、インクルーシブ花壇などの参加型プログラムを拡充、地域ぐるみで花と緑を育てます。プログラム参加をきっかけに花と緑を育てる人を増やすことで、地域の環境も健やかになり、園芸博への関心を高めます。

3. 防災・減災の取組で地域生活を健やかに

町内会・自治会、周辺団体とも連携し、参加型ワークショップなどを通じて、地域の対応力向上と、世代を超えた協力体制づくりに取り組めます。地域全体で、子どもや高齢者、マイノリティにも配慮した、住みやすい・住み続けたいまちづくりに寄与します。

4. 多様な地域交流で人のつながりを健やかに

地域の方たちが交流し、意見をかわし、より良い公園や地域づくりのためのネットワークを育みます。ゆるやかな情報交換や交流で間口を広げる SNS も積極的に活用します。

5. 持続可能な取組で未来の暮らしを健やかに

上述のミッションが継続されてこそ、未来の暮らしの健やかさにつながります。身近な公共施設という強みを活かして、リユースやリサイクルの実践、インクルージョンの実現を、公園が積極的に推進することで、地域全体の SDGs 意識向上と実践・実現を促します。

3 運営業務の実施計画・取組

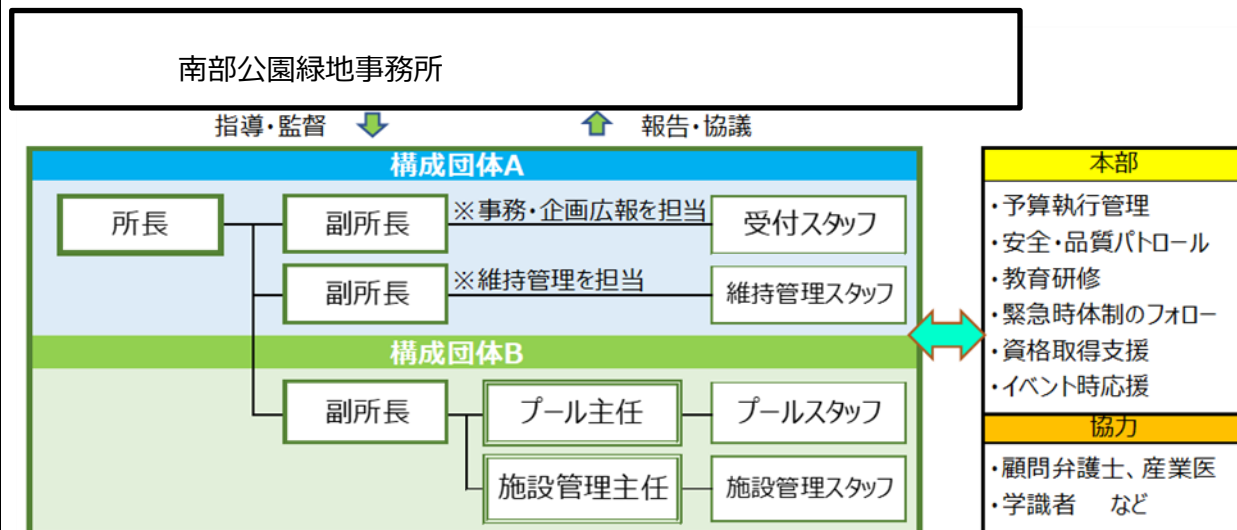
新しい生活様式の中で、公園の利用や活用について利用者のニーズや貴重な意見を収集し、公園に求める要望に出来るだけ寄り添えるよう努めます。また公園が近隣地域とともに育み、つないでいくことで地域のコミュニティを醸成し、公園と暮らしやすい地域にしていく取組を「安全安心を第一に、やるべきことは確実に実施」の姿勢で、新たな5つのミッション達成を目指します。

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

(1) 管理運営体制

緊急時には公園と本部、関係機関などが連携し迅速な情報共有と問題の早期解決に「組織対応力」をもって対処します。

また本部は、研修による人材育成や安全・衛生・品質などの業務遂行の状況をチェックして公園の現場体制をバックアップします。



(2) 勤務体制

- ・運営体制：所長、副所長、主任、受付スタッフ、植栽管理スタッフ、プールスタッフ(繁忙期変動)、清掃スタッフ（常時勤務人数：14～17名、休館中は2～4名）
- ・プール運営業務体制：責任者のもと監視員は、コントロール（監視室）、タワー（監視台）、パトロール（巡回）の配置。

(3) 人員体制の考え方・職能等

所長：責任者。チームをまとめ各種事業、維持管理工程などを統括し公園をマネジメント。

緊急時対応ほか関係各所との調整を行う。

副所長：所長を補佐し、所長不在時の責任者として従事。

主任：現場作業及び事務作業において必要なスキルを有し、現場スタッフを取りまとめる。

スタッフ：施設・植栽維持管理、保守点検、清掃、受付、案内、イベント等を行う。

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

「公正公平かつ適正な判断をし、主体的に行動できる人材を育成」という方針のもと、役職に応じた階層別研修、役割に応じた専門研修を掛け合わせ、スタッフの育成を行います。

毎日の朝礼・終礼、月1回の全員出席の「全体ミーティング」を実施します。

基本研修、階層別研修、専門研修等に参画し、公園の管理運営に活用します。

(事業計画書様式3)

1 利用者サービスの向上・利用促進策

- ・利用者サービス向上に向けて、複数の視点から現状を分析し改善へつなげます。
- ・各種調査から得られた利用者のニーズ・改善事項をデータベース化、及び利用者に見える化し、本部及び指定管理している公園間で情報共有します。

2 広報・プロモーションの取組

- ・副所長を広報担当者とし、情報の発信に努めます。
- ・広報媒体は、地域誌や地域特化型の **WEB** メディア、地元記者ネットワークの活用や口コミによる集客実績に基づき公園の地域広報を推進します。
- ・プログラム企画及び広報印刷物の発行や各メディアへの情報提供、ホームページ、ブログ、SNSなどの情報発信、メディア各社とのコミュニケーションなどを行います。

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

様々な立場・世代・目的の市民が公園に関わる機会の提供と、これまでに築いてきた地域との繋がりを継続・発展させながら活動を広げ、公園だけでなく幅広い市民や団体と意見交流を行うことのできる場を設けます。

活動の見える化としてホームページや広報媒体を活用し積極的に発信します。

4 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献

- ・高台に位置する公園をよりよく利用してもらうために新たなアクセス手段としてシェアサイクルを導入しています。
- ・雨水環境の見直しも地域の課題と考え、対策に取り組めます。
- ・地域の教育機関との連携を継続し、花壇づくりの協働や環境学習を提供します。
- ・地域の公共施設と協働し、高齢者向けの講座を開催します。

5 災害時の緊急対応

「指定管理者災害対応の手引き」に基づき、「安全対策マニュアル」の作成・更新及び研修を行うことで災害時などの損害を最小限にとどめ、業務の継続及び早期の応急・復旧に努めます。

緊急時（営業時間内）は安全対策マニュアルに則り、公園所長の指揮のもと状況を関係各所へ連絡します。状況に応じて警察・消防及び関係各所に通報・連絡し、避難誘導などの安全確保を行います。対応後は、最終報告をします。

夜間・業務時間外は公園所長・副所長及び本部は、社用携帯電話を保持して常に連絡可能な状態を維持するとともに、営業時間外の体制を整えます。状況に応じて公園所長、本部人員に加え、公園の近隣に居住するスタッフがいち早く参集し、緊急時の早期に対応を行います。

6 安全対策・防犯対策

- ・ハザードマップを常に更新し、最新の危険個所の把握に努め日常の巡回時に確認を行います。
- ・植栽帯の刈高を調整し、見通しの良くなる植栽管理を行います。
- ・夜間防犯対策として建物施設に機械警備を導入します。
- ・防犯上の危険が予想される時期や年末年始には、警備員により巡回警備を実施します。
- ・関係機関との連携や地元警察への巡回強化依頼、「地域安全ニュース」を受信、掲示等で利用者に周知します。

7 苦情・要望への対応・不法行為対策について

苦情・要望は、より良いサービス提供のための貴重な意見であり、利用者と真摯に向き合える貴重な機会ととらえ、誠実に対応することで、利用者満足度の高い公園を目指します。

より多くの方から理解・納得を得て気持ちよく利用できるように相互理解による解消を促します。

8 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

- ・市内中小企業への優先発注をします。
- ・ガーデンネックレス横浜の推進、園芸博の機運を醸成します。
- ・SDGsの一環としてはまっこユーキの活用・販売をします。
- ・高齢者外出支援として横浜市健康福祉局「濱ともカード」協賛します。
- ・Y-SDGs企業として持続可能な公園管理運営に努めます。

9 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

「個人情報の保護に関する法律」、「横浜市個人情報の保護に関する条例」等関連法令に準拠した「個人情報の保護に関する規程」を定め、この規程に基づいた「個人情報保護マニュアル」を作成し、これらに則って業務を適正に実施します。

また個人情報保護方針をホームページにわかりやすく掲出します。

横浜市人権施策基本指針にあるめざす社会像「一人ひとりの市民が互いに人権を尊重しあい、ともに生きる社会」の実現に向け、横浜市の代行者として横浜市の人権尊重基本指針を理解し、日々取組みます。

(事業計画書様式4)

1 公園の維持管理の基本方針

「維持管理基本水準書及び仕様書」や横浜市が策定した「公園施設点検マニュアル」、「維持保全の手引き」に基づき、地域や利用者の声、利用実態などの公園の特徴・特性を反映した「植栽・施設管理計画」をもとに維持管理を行います。

本公園は屋内プール、体育館等のスポーツ施設もあり、状況にあった維持管理を行うことで、安全の確保、美観と快適性の提供、施設の長寿命化に配慮した維持管理を行います。

2 公園施設・設備の維持管理

維持管理計画をもとに、メンテナンスを計画的に実施することで、施設全体の安全性向上や長寿命化を図ります。また、スタッフによる日常点検により不具合や異常の早期発見に努めます。

ア. 遊戯施設点検

物的ハザードの除去のため、遊具の通常点検(年3回)、詳細点検(年1回)に加えて、日常巡視を行う公園スタッフの点検技能のレベルアップを図ります。

イ. 設備点検

部品の消耗や劣化により不具合が起こりうる設備については、交換部品の早期発注や在庫の確保に努め修理不能や設備停止等が無いように努めます。各種法令に基づき専門業者による定期的な設備の法令点検を行います。施設の用途や仕様変更を伴わない軽微な不具合・故障については、スタッフが適宜対応します。修繕は安全を第一とし利用者への妨げにならないよう配慮します。専門的な技術が必要な不具合については専門業者へ委託します。

ウ. 運動施設維持管理

◆運動広場

不陸整正や砂埃を抑えるための散水等の日常管理や冬期には専門業者によるグラウンド整備を実施。芝生維持管理にロボット芝刈機を活用し効率的、効果的な管理を実施します。

◆テニスコート

毎朝の清掃、休場日にはコートのブラシ掛け、珪砂の補充、敷き均し

◆プール

豊富な運用実績とノウハウのもと「プールの安全標準指針」や「横浜市プール事故防止標準マニュアル」などのマニュアルを遵守し、安全管理と衛生管理を徹底し、利用者の安全を第一に維持管理を行います。施設・設備点検チェックリストを用い、日常の安全点検及び巡回・巡視を行います。

◆体育館

点検・巡回及び清掃時に施設の損傷、変形、腐食、剥落、ひび割れ、漏水などの異常を確認し、利用者の安全と快適性に配慮します。また、「(公財)日本体育施設協会」のフロア部会員の経験を活かし、適正な床面の管理につとめます。

3 公園施設・設備の修繕計画

本公園の施設を長く使用するために従来の「不具合が発生、壊れてから修繕」ではなく、長く有効に利用するための修改善を推進します。本公園の恵まれた施設や設備を計画的に修改善し、施設や設備の長寿命化とともに利用者の満足度向上を実現します。

4 樹木・植栽等の管理

園内の植栽管理は植栽・施設管理計画をもとに作業を進めます。管理作業の進捗は毎月本部と共有し、状況に応じて本部の植栽担当者や樹木医が必要なアドバイスや対処を行う体制を整えます。公園のスタッフは定期的に研修に参加し、専門知識や実践技術を向上させていきます。

園内の各花壇は、年間を通じて季節を感じることでできるスポットとして定着させていきます。また隣接する住宅や公道に越境しないように計画的に剪定を行います。

5 巡視・清掃

(1) 巡視の徹底

巡視は、園内施設の点検、園内状況の確認・把握、異常個所の初期対応、園内清掃など様々な役割を担っており、巡視を維持管理上重要な業務と捉えています。そのため、園内の危険箇所や重点点検箇所を明記した「巡視チェックリスト」を用いた日常巡視、臨時巡視に加えて、毎月1回すべてのスタッフによる利用状況、植物の確認、施設の確認、清掃状況、季節に応じた変化の各項目をグループで巡視する「公園カンファレンス」を行います。

(2) 清掃

施設清掃については、安全衛生上の清潔を保つだけでなく、視覚的、感覚的に気持ち良い環境をつくるのが、利用者の満足度向上やリピーター増加に寄与するという観点に立ち、美化に努めます。また、感染症対策として、利用者の接触が多い箇所のアルコール消毒や換気により、感染症拡大防止に努めます。またトイレの清掃については清潔を維持するため、1日2回以上の清掃と年1回の壁・床等に専用洗剤を用いたクリーニングを行います。繁忙期には、トイレ巡回チェックの頻度を増やし、清潔な状態を保持します。

(事業計画書様式5)

提案事業実施計画一覧(無料自主事業含む)

事業名	内容(募集人数・一人当たりの参加費)	新規	実施時期	回数	自主事業区分
犬のマナー向上対策	ドッグコミュニティ「くんくんドッグクラブ」のプログラムを通して、愛犬とのコミュニケーションの育みや公園でのマナー・ルールの啓発を行う。		4.5.6.9.10 .3月	6	A
農場マルシェ	横浜や神奈川県内の地場野菜を取り扱う青果店と連携し、野菜の販売を実施。利用者サービスの向上と、地域経済の活性化を目指す。		通年	12	A
運動広場の活用に向けた取組	運動広場にバッティングマシンを導入し、サービス向上と広場の利用促進を図る。	○	10月～		A
キャッシュレス対応	利用者からの要望に応え、キャッシュレス化を進める。		通年		A
コミュニティサイクルの運用	コミュニティサイクル「ベイバイク」を継続運用し、公園へのアクセス改善や地域の回遊性を高める		通年		A
SNSの活用	公園公式の Facebook・Instagram を運用し、多世代に情報発信を行う。		通年		A
公園 HP リニューアル	清水ケ丘公園の HP をリニューアルし、より分かりやすく、見やすくすることでサービス向上、情報発信力を向上させる	○	8月～	1	A
プール専用ホームページの新設	プールリニューアルオープンに合わせ清水ケ丘公園プール専用 HP を新たに開設。より分かりやすく、見やすくすることでサービス向上、情報発信力を向上させる	○	8月～	1	A
移動販売車、出張販売の誘致	利用者からの要望に応え、移動販売車や出張販売を誘致し利便性を向上する。		随時		A
犬の飼い主向け掲示板の設置	犬の飼い主専用の掲示板(イベントや情報を提供するコミュニティボード)を設置する。	○	8月～		A
外国人に向けた取組	GREEN×EXPO 2027 で増加する外国人利用者へのサービス向上を図る。	○	通年		A
障がい者に向けた取組	コミュニケーションをとりやすく、来園しやすい環境を整える	○	通年		A
利用者の熱中症対策	子どもの遊び場に日よけテントを設置し、熱中症予防意を図る		夏季		A

SNS のさらなる活用	ハッシュタグでつながる企画を年4回実施	○	通年	4	A
しみずがおかアンバサダーの募集	公園のカメラマンを募集し、写真を投稿。参加型企画とすることで利用者のつながりを創出する。	○	通年	1	A
みんなの清水ケ丘ミーティング	公園利用者、地域住民を対象とした「みんなの清水ケ丘ミーティング」を継続して開催。公園のニーズを把握し、魅力的な公園づくりに活用する。		5.7.10.3月	4	A
みんなの清水ケ丘テラス整備	体育館棟のテラスを整備し、休憩・憩い、地域イベント、ワークスペースとして提供する。	○	10月	1	A
【ガーデンネックレス横浜連携事業】 春・秋のフラワーマルシェ	ガーデンネックレス横浜連携事業とし、寄せ植え教室、花苗販売を実施。ガーデンネックレス横浜、GREEN×EXPO 2027 の機運向上を図る。		5月、10月	2	A
立体3D花壇の創出	立体的な花壇をプール脇に市民協働で創出し、GREEN×EXPO 2027 の機運向上を図る。	○	5月～10月	2	A
大規模花壇拡張整備	多目的広場の大規模修景花壇を拡張し、花修景リレーを実施し、GREEN×EXPO 2027 の機運向上を図る。	○	10月～3月	1	A
【ガーデンネックレス横浜連携事業】 清水ケ丘 de 花と緑の憩いの空間～リユースガーデンアート～	ガーデンネックレス横浜連携事業としてリユース品、主に割れた鉢やその他不要になった園芸資材等を用いたアート作品を設置。	○	5月、11月	1	A
【ガーデンネックレス横浜連携事業】 リユースマルシェ	地域で不要になった園芸用品を回収して、リユースするサイクルアップイベントを実施		5月、11月	1	A
みんなでつくるインクルーシブ花壇	近隣保育園や施設、社会福祉団体との連携による花苗の植付を実施		10～11月	1	A
環境教育プログラム	環境に関するテーマを楽しみながら興味をもってもらうためのワークショップを開催。		6月	1	A
雨庭の活用	子どもの遊び場の親水池を活用したビオトープを整備し、環境学習の場として活用。	○	6月	1	A
海の日キッズデー	横浜市の「水遊び事業」と連携し、体育館棟ホールを活用した親子向けの水遊びイベントを開催。夏季でも子ども達が安全・安心に楽しめるプログラムを提供し、サービス向上を図る。		7月	1	A

こいのぼり飾り	近隣の子どもを対象に、無地のこいのぼりに色塗りをしたものを展示する。		4月～5月	1	A
七夕・短冊飾り	近隣保育園や子どもを対象に短冊に願い事を書いてもらい設置した笹に飾る。		6月～7月	1	A
みんなでアートとカルチャー	オンデザインパートナーズによるマスキングテープを活用した参加型アートワークショップを実施		7月	1	A
防犯教室	南警察署協力のもと、地域の防災意識を高め、実践的な対応策を身につける教室を開催。		6月、3月	2	A
【ガーデンネックレス横浜連携事業】 丘の上 de ひまわりの摘み取り体験	ガーデンネックレス横浜連携事業として大花壇に咲いたひまわりの摘み取り体験を行う。		7月～8月	1	A
防災スマイリングフェア 2026	南消防署、近隣町会、防災関連団体等と連携した防災イベント開催。公園を防災拠点として活用し、地域防災力の向上・防災意識の普及啓発を図る。		11月	1	A
みんなのワイワイ文化祭	近隣住民の方から作品や絵画、写真等を募集し展示する。		9月～10月	1	A
ハロウィンイベント	ハロウィンに合わせて館内をアート装飾。		10月	1	A
パンマルシェ	市内のベーカリーによるパン販売を実施し、利用者サービスの向上と地域経済の活性化を目指す。		9月～10月	1	A
【ガーデンネックレス横浜連携事業】 丘の上 de コスモスの摘み取り体験	ガーデンネックレス横浜連携事業として大花壇に咲いたコスモスの摘み取り体験を行う。		10月～11月		A
おやこ防災教室	親子向けの防災教室を開催。		11月	1	A
フードドライブ	公益財団法人フードバンクかながわと連携し、フードロス削減の為、普及啓発ブースにて食品回収を行う。		11月	1	A
クリスマスイベント	クリスマスオブジェを展示し季節感を演出。		12月		A
運動広場の活用	運動広場を活用した遊び（凧揚げ）機会の提供。		1月	1	A
プロスポーツ体験会	横浜市のプロスポーツチームによる体験会を実施し、横浜市のスポーツ文化の醸成やスポーツ振興に寄与する。		10月	1	A
キッズスペースプログラム	R7年度大規模リニューアルしたキッズスペースを活用した子ども向けプログラム（読み聞かせ会、ベビーヨガ等）を実施し、子育て拠点として利用		4.7.103月	4	A

	促進を図る				
ベビーケアルーム 「mamaro」の運用	R7 年度に設置した設置型ベビーケアルーム「mamaro」を継続運用し、子育て世代が安心してベビーケアできる環境を提供する。		通年		A

提案事業実施計画一覧（有料自主事業含む）

事業名	内容（募集人数・一人当たりの参加費）	新規	実施時期	回数	自主事業予算額		自主事業区分
					総経費	収入	
少年野球教室	小学生対象の野球教室 （DeNA ベイスターズ、オールネイションズ連携）		通年	38	550 千円	600 千円	A
バスケットボール教室	小学生対象のバスケットボール教室 （横浜エクセレンス連携）		通年	35	550 千円	600 千円	A
フラダンス教室	専任の講師による教室を開催 3 期制 2 部構成 各定員 20 名		4,8, 12 月	10	100 千円 /1 期	170 千円 /1 期	A
自転車初乗り教室	交通安全と自転車の乗り方を基礎から学ぶ 各回定員 20 名、参加費 9,000 円 （株）パパカンパニーこどもカレッジ連携）		通年	12	1,598 千円	1,680 千円	A
体操教室（短期）	長期休みを利用した短期教室		8 又は 3 月	1	30 千円	40 千円	A
水泳教室（短期）	長期休みを利用した短期教室		8 又は 3 月	1	50 千円	80 千円	A
ちびっこトライアスロン	小学 3 年以下の子ども対象にスイム、ラン、バイクの競技を楽しんでもらう 定員 30 名 参加費 1,000 円		9 月	1	25 千円	30 千円	A
水泳教室	専任の講師による教室（初級、中級） 3～5 期制 各定員 20 名		通年	7 ～ 12	105 千円 ／期	165 千円 ／期	A
アクアビクス教室	専任の講師による教室 3 期制 定員 20 名		通年	12	105 千円 ／期	153 千円 ／期	A
健康元気体操	専任の講師による教室 1 期制 定員 20 名		4～7 月	12	6 千円／ 期	115 千円 ／期	A

子ども体操教室	専任の講師による教室を開催		通年	48	864 千円	960 千円	A
卓球教室	専任の講師による教室を開催		通年	48	1,550 千円	1,728 千円	A
バドミントン教室	専任の講師による教室を開催		通年	48	2,050 千円	2,112 千円	A
子どもバドミントン教室	専任の講師による教室を開催 5 期制 20 名		4,6,9,11,2	6	35 千円/1 期	54 千円/1 期	A
HIPHOP ダンス教室	専任の講師による教室を開催 5 期制 20 名		4,6,9,11,1	6	35 千円/1 期	54 千円/1 期	A
子ども水泳教室	専任の講師による教室を開催		通年	48	5,760 千円	6,720 千円	A
ボディデザイン 60 教室	専任の講師による教室を開催		通年	48	216 千円	230 千円	A
肩・膝・腰痛改善教室	専任の講師による教室を開催		通年	36	154 千円	172 千円	A

業務の第三者委託一覧

業務名	内容	再委託会社	年回数	実施月	契約方式
自家用電気工作物点検 (年次点検含む)	点検	入江電気管理事務所	12 回	毎月	随意契約
園内灯照明設備点検	点検	(株)キャット	1 回	6 月	随意契約
夜間照明設備点検	点検	(株)キャット	1 回	10 月	随意契約
放送設備保守点検	点検	エフ・イー・サービス(株)	1 回	2 月	随意契約
簡易水道点検	点検	TKK エンジニアリング(株)	1 回	9 月	随意契約
受水槽点検	点検・清掃	TKK エンジニアリング(株)	1 回	9 月	随意契約
飲料水点検	点検	TKK エンジニアリング(株)	1 回	9 月	随意契約
小規模受水槽水道点検	点検	TKK エンジニアリング(株)	1 回	9 月	随意契約
プール水質検査	11 項目	TKK エンジニアリング(株)	12 回	毎月	随意契約
	総トリハロメタン		1 回	2 月	随意契約
	レジオネラ属菌		1 回	2 月	随意契約
貯湯タンク水質検査	レジオネラ属菌	TKK エンジニアリング(株)	1 回	2 月	随意契約
昇降照明装置保守点検	点検・清掃	丸子電気工業(株)	1 回	2 月	随意契約
空調設備保守点検	点検	日本空調サービス(株)	4 回	6,9,12,3 月	随意契約
プール濾過機保守点検	点検	(株)ユニ機工	5 回	6,8,9,12,3 月	随意契約

ボイラー設備保守点検	点検	(株)巴商会	2回	7,2月	随意契約
遠赤外線暖房設備点検	点検	日精オーバル(株)	1回	10月	随意契約
2 雑排水管污水管清掃	清掃	和協産業(株)	1回	6月	随意契約
エレベーター保守点検	点検	横浜エレベータ(株)	12回	毎月	随意契約
消防設備保守点検	点検	(株)ヨシダ防災設備	2回	6,12月	随意契約
大気汚染物質調査	排ガス測定調査	富士産業(株)	2回	8,3月	随意契約
定期清掃	清掃 (床・窓ガラス)	西田装美(株)	4回	6,9,12,3月	随意契約
自動ドア保守点検	点検	寺岡オート・ドアシステム(株)	4回	4,7,10,1月	随意契約
水道関連修繕	水道関連修繕	三ツ矢設備工業(株)	随時	随時	随意契約
施設総合管理業務	施設点検等	(株)協栄ビーエム	随時	随時	随意契約
公園アンケート集計	公園アンケート原表作成、及び調査結果の整理分析	(株)地域環境計画	1回	通年	随意契約
植栽管理	高木剪定、特殊樹木管理、危険地除草等	ウザワランドスケープ(株)、新樹緑化(株)、銀雅園(株)、武蔵野産業(株)、令和植木	随時	随時	随意契約
冬期野球場整備	野球場グラウンド整備	谷野緑化 アサヒスポーツ	1回	3月	随意契約
夜間警備	夜間建物機械警備	京浜警備保障(株)	通年	通年	随意契約
園内巡回警備	年末年始巡回警備	(有)五月警備保障、京浜警備保障(株)	1回	年末年始	随意契約
入金機オンラインシステム	入金機集金管理	総合警備保障(株)	通年	通年	随意契約
シャッター点検補修	倉庫シャッター点検、整備	三和シャッター工業(株)	随時	随時	随意契約
遊具詳細点検	点検	令和植木 (合)	1回	7月	随意契約
施設補修業務	施設内補修業務全般	川口建築(有)、奥継建設工業(株)、(株)協栄、(株)アスコット	随時	随時	随意契約
トイレ節水装置点検補修	屋外トイレ節水装置補修	(株)木村技研	随時	随時	随意契約
産業廃棄物運搬処理	産業廃棄物運搬・処理	(株)ワイ・エス・ディ (株)武松商事	随時	随時	随意契約
作業機械点検補修	維持管理作業機械点検・補修	美浜建機(株) (株)櫛毛商会	1回	1月	随意契約

清水ヶ丘公園 令和8年度 事業計画書

(事業計画書様式7)

収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	141,010,368	0	141,010,368	0	141,010,368	
利用料金収入	48,000,000	0	48,000,000	0	48,000,000	
指定管理事業収入	12,000,000	0	12,000,000	0	12,000,000	
雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	201,010,368	0	201,010,368	0	201,010,368	
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	85,400,000	0	85,400,000	0	85,400,000	
給与・賃金	70,000,000	0	70,000,000	0	70,000,000	
社会保険料	11,900,000	0	11,900,000	0	11,900,000	
通勤手当	3,500,000	0	3,500,000	0	3,500,000	
福利厚生費	0	0	0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	15,650,000	0	15,650,000	0	14,150,000	
旅費	250,000	0	250,000	0	250,000	
消耗品費	3,500,000	0	3,500,000	0	3,500,000	
会議随い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信運搬費	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000	
使用料及び賃借料	0	0	1,500,000	0	0	
横浜市への支払い分	0	0	0	0	0	
その他	1,500,000	0	1,500,000	0	0	
備品購入費	1,700,000	0	1,700,000	0	1,700,000	
施設責任賠償保険	0	0	0	0	0	
振込手数料	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000	
リース料	2,500,000	0	2,500,000	0	2,500,000	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
事業費 (指定管理事業費)	11,500,000	0	11,500,000	0	11,500,000	
管理費	56,972,000	0	56,972,000	0	56,972,000	
光熱水費合計	30,602,000	0	30,602,000	0	30,602,000	
電気	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000	
ガス	9,000,000	0	9,000,000	0	9,000,000	
水道	11,602,000	0	11,602,000	0	11,602,000	
下水道	0	0	0	0	0	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	5,800,000	0	5,800,000	0	5,800,000	
機械警備費	570,000	0	570,000	0	570,000	
公園及び公園施設設備保全費	20,000,000	0	20,000,000	0	20,000,000	
施設(建物)・設備保守	8,000,000	0	8,000,000	0	8,000,000	
園地管理費	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000	
その他保全費	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000	
公租公課	10,717,000	0	10,717,000	0	10,717,000	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	10,717,000	0	10,717,000	0	10,717,000	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費 (本部分)	16,000,000	0	16,000,000	0	16,000,000	
雑費	4,730,000	0	4,730,000	0	4,730,000	
支出合計(b)	200,969,000	0	200,969,000	0	200,969,000	
差引(a-b)	41,368	0	41,368	0	41,368	
(参考) 指定管理料以外の経費						
自主事業収入合計(c)	5,000,000	0	5,000,000	0	5,000,000	
自主事業支出合計(d)	3,500,000	0	3,500,000	0	3,500,000	
自主事業費	3,500,000	0	3,500,000	0	3,500,000	
各種使用料	0	0	0	0	0	
差引(c-d)	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
設置管理許可収入合計(e)	42,000,000	0	42,000,000	0	42,000,000	
設置管理許可支出合計(f)	38,000,000	0	38,000,000	0	38,000,000	
差引(e-f)	4,000,000	0	4,000,000	0	4,000,000	

(事業計画書様式8)

運営目標

項 目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営1 (様式2: 運営業務の実施計画・取組)	・公園施設を活用したスポーツや文化を取り入れた取組 ・地域環境を盛り上げる花や緑を地域ぐるみで育て、園芸博への関心を高める ・町内会・自治会、周辺団体との連携し、防災・減災の取組を構築 ・地域づくりのためのネットワークを育み、情報交換・交流のためのSNS活用 ・リユース・リサイクルの実施によりSDGsの意識向上と実現
業務運営2 (様式2: 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	・専門的な知識と経験豊富なリーダーを配置し、現場対応力を重視した組織づくり、本部のバックアップ、緊急時に適切な対応が取れる体制を構築。 ・計画した人員以上の配置をし、余裕を持った勤務体制を講じる ・基本研修(人権研修等含む) 2回/年 ・安全衛生講習 12回/年 ・コンプライアンス研修 12回/年 ・植栽管理研修 ・施設点検研修 ・イベント業務研修 ・公園全体ミーティング(課題の共有と改善) 12回/年・清水ヶ丘地域ケアプラザと連携した「認知症サポーター養成講座」の実施・・・1回/年
業務運営3 (様式3: 利用者サービスの向上・利用促進策)	・外部モニタリング利用者満足度4.5(5段階評価)以上 ・体育施設を活用し、多くの市民がスポーツに親しみ、健康づくりのきっかけとなるような自主事業教室の内容の継続と充実 ・第一・第二体育館の個人利用の無料開放日(毎月第2土曜)を設け、運動施設の利用促進。 ・環境教育プログラムの実施・・・1回/年 ・フラワーマルシェの実施・・・2回/年 ・芝生空間の活用・・・通年 ・リユースマルシェの実施・・・1回/年 ・パンマルシェの実施・・・1回/年

業務運営 4 (様式 3 : 広報・プロモーションの取組)	・ SNS を導入し、情報発信を行う。 ・ 公園 HP を運用に合わせ内容を更新。また使用している写真も新しい写真に差し替えを実施する。 ・ イベント情報や季節の花等の情報を公園 HP で発信する (2 回/月程度)。 ・ 大型イベントはメディア専用プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を活用し、情報発信を行う ・ 地域向けイベントは近隣町内会の協力による掲示板や回覧板による情報発信を行う ・ 上記以外にもターゲット別に広報媒体を選定する。
業務運営 5 (様式 3 : 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	・ 「みんなの清水ヶ丘公園ミーティング」を開催し、利用者ニーズや公園の魅力の把握・・・4 回/年 ・ みんなでつくるインクルーシブ花壇の植替えを社会福祉法人と協働実施・・・2 回/年 ・ チューリップ球根等の植付を教育機関と実施・・・1 回/年 ・ 多目的広場を利用している地元野球チームと園内清掃・・・1 回/年 ・ 地元自治会・消防署・警察署と連携した「防災・防犯イベント」の実施・・・1 回/年 ・ 地域住民参加の「みんなのワイワイ文化祭」の実施・・・1 回/年・「みんなでアートとカルチャー」の実施・・・1 回/年
業務運営 6 (様式 3 : 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	・ 水循環の性能を高める「雨庭」を活用し環境学習の場とする ・ コミュニティサイクル (ペイバイク) の継続運用 ・ 公園へのアクセス向上や周遊性を高め地域を活性化 ・ マルシェ開催による地域経済活性化
業務運営 7 (様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	・ 「ガーデンネックレス横浜」「GREEN×EXPO 2027」の取組、紹介 ・ 横浜市地球温暖化対策実行計画として、CO₂削減として、バッテリー式作業機械を導入 ・ はまっこユーキの販売 ・ 環境学習の普及啓発・・・1 回/年

業務運営 8 (様式 4 : 公園の魅力 を高める施設保全・管 理)	・ロボットクリーナーを夜間稼働させ、管理品質を保つとともに、利用者の利用枠を確保する ・「公園施設点検管理士」による研修実施
業務運営 9 (様式 4 : 施設 (建物 等)、設備の維持管理、 修繕計画)	・日常点検の段階で警備な施設の異常・劣化を見つけられるように「横浜市公園施設点検マニュアル」を用いた研修・・・12回/年 ・危険の予防、発見として、「安全マニュアル」、「ハザードマップ」、「作業手順書」を配備しこれらの講習を実施・・・1回/年 ・安全衛生会議で月毎の重点安全対策事項や事故再発防止対策を共有・・・12回/年
業務運営 10 (様式 4 : 樹木、植栽 等の管理)	・年間を通じて季節を感じる園内花壇の整備 ・シンボルツリー・エノキの樹木匠の指導のもと、樹勢回復取組 ・ロボット芝刈機を活用した芝生管理 (運動広場)・・・4月～11月
業務運営 11 (様式 4 : 巡視・清 掃)	・日常巡視 (午前・午後) 1日2回 ・清掃・トイレ (1日2回以上) 繁忙期は状況に応じた対応 ・プール (作業計画表を基に実施) 更衣室 (巡回点検) 30分毎 ・公園カンファレンス・・・12回/年
収支 (様式 7 : 収入確保、 経費節減策)	・電動工具導入による燃料費の節減 ・一括購入による経費節減